

新庁舎、町民ホール、 中保育園、中児童館、

概要編

こうなっています。

Vol.1

新庁舎等整備事業って??

耐震性のない施設

役場庁舎 中保育園 中児童館



施設
建替



避難所



防災
広場

今後40年以内に90%程度の確率で起こるとされる南海トラフ巨大地震が発生した際に、倒壊又は崩壊する恐れがあるとされています。

耐震性のある新施設に建替えると共に、避難所となる町民ホール、災害活動の可能な防災広場を新設し、大地震に備えます。

地震が起きたら...



これで安心!



整備予定の施設

新庁舎
町民ホール(避難所)
中保育園
中児童館
防災広場

お問い合わせ : 御嵩町 総務防災課 庁舎整備係 67-2111

庁舎・町民ホール



新庁舎は、町産材の温かみがある木造で、地震に強い建物とします。町民ホールも同様に高い耐震性を持ち、避難所としても活用します。町民の方が自由に利用できるスペースもありますので、ちょっとしたお話、休憩、学習スペースなどとしても気軽にご利用が可能です。

防災広場



防災広場は、普段は、駅や学校も近いため、子供達が遊んだり、多世代の方が憩える場所となります。災害時には、オープンスペースを活かした災害対応の活動も可能な広場です。近くにホールもありますので、疲れた時や暑い時は屋内で休憩していただけます。

中児童館



中児童館は、広い遊戯室や、図書コーナーがあります。木を身近に感じることができ、木育の観点からも子供に良い影響を与えることが期待されます。同じ敷地に防災広場もあるため、雨の日は施設の中で、晴れの日には、防災広場も含めて、親子や、子供達で、遊ぶことができます。

施設をいっしょに造るとどうなるの？



集約化することで、将来の統廃合、複合化など公共施設の効率的な管理がしやすくなります。エリア全体でのイベントの開催もできます。町民ホール、保育園、児童館、広場で、多世代・多様な人々の交流も生まれ、会話もでき、新たなまちづくりへの期待や、地域の活性化にもつながります。児童館と広場の並行利用や、町民ホール、保育園、児童館に来た際に庁舎で用事ませることなども可能です。



新庁舎等整備事業のこれまでの経緯などは、QRコードより視聴ができます。(YouTube)
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

施設の詳細については、次回以降にご案内します。

次回は新庁舎編についてお知らせします。